

総務経済常任委員会活動レポート

開催日：令和 7 年 7 月 1 6 日(水)

開催場所：1・2 号委員会室

総 務 部

1 町税について

令和 6 年度決算状況の報告を受けました。町民税は令和 5 年度を 0.35% 上回る収納率となり、その他の税全体で令和 5 年度を 0.45% 上回る 34 億 8,251 万 2 千円の収納額となっています。

また、釧路・根室広域地方税滞納整理機構の収納実績の説明も受けました。

【主な質疑】

委員：入湯税が昨年より増額になった理由は？

担当：日帰り客が約 8,800 人、宿泊客が約 5,000 人に増えているためです。

委員：令和 5 年度より合計収納額が減っている要因は？

担当：定額減税の影響もあり、個人町民税の収入額が減少したためです。

2 町財政の現状について

令和 6 年度普通会計決算の概要について、歳入決算額は 164 億 8,751 万 6 千円、歳出決算額は 161 億 9,814 万 5 千円となり、歳入歳出決算額、性質別決算額、目的別決算額などの詳細な説明を受けました。

【主な質疑】

委員：分担金、負担金が減額となった理由は？

担当：学校給食費半年分と広陵中学校長寿命化改良事業などの事業完了のためです。

3 北方領土対策について

洋上慰霊の実施、北方領土返還要求運動強調月間、第 53 回北方少年少女交流事業への参加等、計 5 件についての説明を受けました。

4 地域おこし協力隊の採用について

企業派遣型協力隊員 6 名を委嘱し、派遣先である株式会社ふるさと開拓ラボでの活動内容の説明、3 名の委託型協力隊員を採用決定し、うち 1 名は既に活動に従事しているとの報告を受けました。

【主な質疑】

委員：委託型協力隊員 3 名の配属先は？

担当：所属先はありませんが、活動内容について各自ロードマップを作成しています。

建設水道部

1 町有財産の管理について

町有未利用地の利活用に関する提案募集結果、今後の方向性の説明及び3件の売払い物件の説明を受けました。

【主な質疑】

委員：提案募集に対し応募0件であった理由は？

担当：募集対象者を限定したことやPR期間の不足と捉えています。今後は売却予定地に看板設置、ホームページで対象地域が街中であること等を広報します。

委員：建物がある土地は売れにくいのでは？更地にする考えは？

担当：今回は現状のままで入札を実施予定ですが、結果次第で検討を行います。

経 済 部

1 農業振興について

令和7年6月2日、河川に隣接の牧場内草地に、改良のためスラリー散布を行った家畜ふん尿が傾斜をつたい川に流出した事案が発生しました。

- ・確認後スラリー散布を即座に中止し、土留め等により新たな流入を阻止。
- ・流出した経路と川の澱みに堆積するスラリー残渣を除去し、水質検査を実施。
- ・水質検査の結果、全て基準値以内に収まっていることを確認。
- ・中標津農協から全組合員へ注意喚起を実施、計根別農協は職員が組合員全戸訪問。
- ・組合員外農家に対して文書、町ホームページにて注意喚起を実施。

以上、経過内容の詳細と対応策、関係各所への説明等の報告を受けました。

【主な質疑】

委員：定期的な啓発運動は？

担当：毎年12月に各農家を巡回し啓発しています。

2 特定利用空港の指定について

令和7年5月22日、国（内閣官房、防衛省、国土交通省）は、北海道が管理する中標津空港を「特定利用空港」に指定したいとして、空港管理者である北海道及び空港所在地である中標津町への説明会を開催したとの報告を受けました。